



～一人ひとりが思いやり 心ふれあうめぐもりのまち～
しゃ きょう

社協だより

Vol.384

令和6年
(2024年)

8月号

地域で支え合いの活動がはじまりました!

～ご近所同士の顔なじみだからできること～



阿弥陀地区支え合いづくり協議会

魚橋北おたすけ隊「ねこの手」



北浜地区支え合いづくり協議会

北脇手伝い隊「てったい隊」

生活支援コーディネーターは、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられるように、気軽に相談できる仕組みを地域住民と一緒に考えています。

担い手養成講座のご案内

はじめての地域活動応援講座

～「できること」を地域のちからに～

	回	日時	内容	講師
【日時】	1	9月5日(木) 9:30～11:30	・講義 ～「できること」を地域のちからに～ ・高砂市の支え合い活動の紹介	・mottoひょうご 事務局長 栗木 剛氏 ・社協職員
【場所】	2 (選択)	①9月7日(土) 13:00～15:00 ②9月12日(木) 13:00～15:30	・通いの場 活動見学(体験)	・おいでくらぶ ※現地集合 (高砂地域交流センター) ・わいわいクラブ ※現地集合 (高砂地域交流センター)
【対象】	3	9月26日(木) 9:30～11:30	・高砂市のボランティア 団体紹介 ・情報交換会	・ボランティア 活動センター 職員
【日 時】	令和6年9月5日(木)～9月26日(木) 全3回コース			
【場 所】	○高砂市ユアアイ福祉交流センター (ユアアイ帆っとセンター) 1階 交流スペース1・2 (住所:高砂市高砂町松波町440番地の35) ○高砂地域交流センター (住所:高砂市高砂町北本町1110番地の1)			
【定 員】	20名			
【問合せ】	高砂市社会福祉協議会 地域福祉課 生活支援コーディネーター 443-3725			

主な内容

P2…緑綬褒章受章おめでとうございます
P3…フードドライブにご協力ください
P5…「高齢者虐待」になっていませんか



フェイスブック
社協FacebookQRコード

Facebookもぜひご覧ください!

随時更新しています!

1

R6 (2024) .8.1発行 第384号

☎市外局番の記載のないものは(079)です

この機関誌は共同募金配分金により発行しています

高砂手話サークルのじぎく会

「緑綬褒章」

受章おめでとうございます!

今年4月、ボランティアグループの「高砂手話サークルのじぎく会」が春の褒章「緑綬褒章」を受章されました。昭和53年の結成以来45年余りにわたり高砂ろうあ協会と共に歩んでこられました。手話に関する勉強会や交流活動を通じて、担い手の創出や手話の普及啓発、聴覚障がい者の社会参加と自立支援を積極的に行い、このたびその功績が認められての受章となりました。



緑綬褒章を受章された感想をお聞かせください。

とても驚きました。それと同時に受章をきっかけにサークルの成り立ちや存在意義、これまでの活動を知り、長い年月を共に歩んできた高砂ろうあ協会の皆様への敬意と、すごい会に所属しているんだという重みを感じ、嬉しさと今後の活動意欲がとても高まりました。

手話を始めたきっかけは?

何となく興味があって、広報で手話の講座があることを知り参加した人がほとんどです。片言の手話からのスタートですが、交流する中で顔見知りになり色々教えていただき会話ができるようになっていくことがとても楽しいです。

心に残っている活動や出来事はありますか?

洲本市にある聴覚障がい者に配慮のある特別養護老人ホーム「淡路ふくろうの郷」を建設するにあたって、兵庫県の聴覚障がい者と関係団体とで、5億円を集める募金運動に参加したことです。休日毎に街頭募金活動を行い、まさに血のにじむような努力、運動でしたが、達成できたときの気持ちは言葉では言い表せないほど感慨深いものがありました。



近隣市町の手話サークル、ろうあ協会との交流会

活動を振り返ってピンチだった出来事は?

山あり谷あり、会員数が3名と継続が危ぶまれたり、ドラマの影響などでの手話ブームによって会員数の増減を繰り返してきました。近年の新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、例会さえも行えない、思うような活動ができず、口元の見えないマスク生活には悩み苦しい日々が続きました。

活動を継続するにあたっての原動力となっていることは?

何よりも「仲間」です!! 手話通訳者を目指して難しい講座を受講し、心が折れそうになっても、例会でメンバーと苦みを共有し、分かち合い励まし合って笑い合える仲間がいることで頑張る力が湧いてきます。例会は勉強会でもありますが、自分自身の楽しみの場でもあります。また、私たちが活動を続けてこられたのも、家族の理解があったからこそというのが1番大きいです。

これからの目標は?

現在まで、サークルの灯を絶やさずに続けることができたのは、諸先輩方をはじめ、会員皆の努力の賜物です。これからも細く長く変わらず、手話で楽しくおしゃべりができる場として在り続けたいです。面白い話を、冗談を交えながら軽快に手話で会話できることが理想ですね。



福祉イベントにおける手話の啓発活動

高砂手話サークルのじぎく会 (会員数:32名)

活動日時：火曜日19:30～21:30、土曜日13:30～15:30

活動場所：高砂市ユニーアイ福祉交流センター(高砂市高砂町松波町440-35)

〈問合せ先〉 ボランティア活動センター
TEL:442-4047 FAX:443-0505





フードドライブにご協力ください!

もったいないを
ありがとうに

～食品ロス削減と食料支援を～

日本では、食べ残しや賞味期限切れで、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品ロスが年間約472万トン以上発生しています。この度、食品ロス削減によるごみの減量化の推進と、市内の福祉団体・施設等への食料支援を目的として、共催団体との連携によりフードドライブを実施します。みなさんのご家庭に「食べる見込みのない余っている食品」がありましたら、ぜひお持ち寄りください。※ご協力いただいた方にごみ減量グッズのプレゼントがあります。

実施場所・日時

- 高砂市役所本庁舎1階玄関エレベーター付近 9月9日(月)～11日(水) 10:00～17:00
- 高砂市ユーアイ福祉交流センター(社会福祉協議会) 9月9日(月)～13日(金) 10:00～17:00
- コープ高砂特設コーナー 9月9日(月)～15日(日) 営業時間中
- 但陽信用金庫高砂市内各支店※問合せ0120-200-707 9月9日(月)～13日(金) 10:00～15:00

○寄附いただきたい食品

※賞味期限が令和6年11月1日まで残っている、常温保存可能なもの
(白米、玄米、砂糖等の賞味期限のない商品は受付できます。)

- お米(白米・玄米・レトルトごはん)
- 粉ミルク・離乳食・お菓子・飲料
- パスタ・素麺などの乾麺
- 調味料(しょうゆ、食用油等)
- 缶詰・レトルト・インスタント食品
- 海苔・お茶漬け・ふりかけ

×受付できない食品

※下記食品は、お持ちいただいても受取できません。
ご理解ご協力をお願いします。

- ×開封されているもの
- ×生鮮食品(生肉・魚介類・野菜)
- ×アルコール(みりん・料理酒除く)
- ×製造者又は販売者の表示のないもの(白米・玄米除く)

※ご提供いただいた食品は、社会福祉協議会などを通じ市内の福祉団体・施設、子ども食堂などに提供します。

共催



問合せ先

エコグリーンピア
はりま

☎448-5260

高砂市社会福祉協議会
地域福祉課

☎444-3020

この手話知ってる?

「手話サークル」



高砂市の手話サークル「のじぎく会」が
緑綬褒章を受章されました。

手話サークルとは、手話やろう者について学習しながら、ろう者と交流会をしたり、行事のお手伝いをしたり、いつもろう者に寄り添い、共に活動をする団体です。

普段から付き合いがあれば、災害の時などにとても役に立ちます。ろう者が避難した先で情報がなく、不安な時、「〇〇さん。大丈夫?」と手話で話しかけられたらどうでしょうか。使える手話が少しだとしても、「聞こえない事を理解している人」がそばにいるのはとても心強いです。

病院などに同行し、医師や看護師とろう者をつなぐ「手話通訳者」も大切ですが、その前に、手話でおしゃべりができる、ろう者に寄り添う「サークル員」もどんどん増えてほしいです。



※両手の人差し指を上下に置き、
垂直に交互に回す(手話)



※握った手(指文字の「さ」)で
水平に円を描く(サークル)

ご存知ですか? あたまの健康チェック



- ✓ 最近、家族の「もの忘れ」や「認知症」が気になってきたけど、病院に行くほどではないと思う
- ✓ 認知症にならないために、早期発見や予防に努めたい
- ✓ 記憶力のチェックをして、今の自分の状態を知りたい

高砂市地域包括支援センターでは、簡単な記憶力をチェックして、もの忘れや認知症の相談を受けることができます。



センター職員2名と10分程度の会話形式で行います。
内容は、「10個の単語を覚える」「仲間外れを見つける」という内容のものです。



研究されたデータをもとに、コンピュータが判定し、その場で判定結果をお伝えします。結果によっては、認知症予防の冊子をお渡しします。

※認知症であるかどうかを確認するものではありません。

認知機能の低下は、早期に気づき、予防策を取ることで改善や抑制が期待できるといわれています。定期的に記憶力の状態をチェックしましょう。

【申込み・問い合わせ先】

高砂市地域包括支援センター(認知症相談センター)

☎(079)443-3723 ※毎月第4火曜日に実施しています(要予約)

日程はこちら



それ…高齢者への虐待かもしれません

無意識のうちに「高齢者虐待」になっていませんか

身体的虐待

- ・叩く、つねる等の暴力
- ・ベッドを柵で囲う
- ・鍵をかけて外出させない



心理的虐待

- ・怒鳴る
- ・恥をかかせる
- ・無視する

介護の放棄(ネグレクト)

- ・髪や皮膚が不潔な状態
- ・脱水、栄養失調の状態
- ・劣悪な環境での生活

性的虐待

- ・懲罰的に下半身を裸にする
- ・キス、性器への接触
- ・性行為の強要

経済的虐待

- ・生活費を渡さない、使わせない
- ・年金や預貯金の無断使用

■高齢者虐待の特徴のひとつに“虐待をしている人に自覚がない”ことがあります■

認知症や介護に対する理解が足りなかったり、経済的に余裕がない、時間がない、相談する人がいないなどの背景や要因があったり、良かれと思ってしていることが虐待になっている場合があります。

介護の負担を抱え込んでいませんか

介護に一生懸命取り組むあまり、怒鳴ったり、手をあげてしまうことも少なくありません。ひとりで抱え込まずに、お気軽にご相談ください。



～高齢者の介護・福祉・認知症相談の窓口～

高砂市地域包括支援センター

TEL079-443-3723(本部)

TEL079-451-6475(いほ相談室)

生きがい対応型デイサービスセンター



市内在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない人を対象に、介護予防を目的とした仲間づくりや交流、健康増進等の行事を下記のとおり行っています。
(※ 参加の際には、利用登録と『地域ささえあい講座』の受講が必要です)

わくわくフェスタ

輪投げ大会

- 集合時間：8月23日(金)13:30～
 - 場 所：ユーアイ帆っとセンター 交流スペース8・9
 - 定 員：20名
 - 参加費：300円
 - 申込締切：8月9日(金)
- ※参加には事前のお申し込みが必要です。
詳しくはお問い合わせください。



囲碁・将棋 ● 13:00～
2日(金)・7日(水)・27日(火)



8月定例行事

- 午前(10:00～)
 - 1日(木) 地域ささえあい講座
 - 6日(火) いきいき体操
 - 7日(水) 絵手紙
 - 8日(木) スーパードライブⓄ (9:30～)
 - 14日(水) 折り紙Ⓞ
 - 15日(木) 折り紙Ⓞ
 - 19日(月) うたA (10:00～)
 - うたB (12:00～)
 - 23日(金) 朗読の会
 - 27日(火) ゆうゆう体操
- 午後(13:30～)
 - 28日(水) スーパードライブⓄ
 - 29日(木) 地域ささえあい講座

65才になったら **すぐ** 始めましょう！

介護予防で若返り

ずっと元気で暮らしたいあなたに

いきいき体操

始めませんか？

月1回
90分

参加1回
200円

夏の体験
実施中

8月6日(火) } 10時～
9月3日(火) }

場 所:交流スペース6・7
持ち物:上履き・タオル・飲み物



申込み・問合せ先 **生きがい対応型デイサービスセンター**

※各行事に参加をご希望の方は、必ずお問い合わせください。

☎444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです！

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさまもファミリーサポートセンターの会員になりませんか？

提供・両方会員養成講座

～子どもが好きな方、子育て経験のある方、提供会員・両方会員になって子育てを応援していただけますか？～

〈日時及び内容〉

日	時間	内容
9/13(金)	9:30～10:30	ファミリーサポートセンターとは
	10:35～11:35	子どもの生活
9/18(水)	9:30～11:30	子どもの緊急時の対策と応急処置
9/25(水)	9:30～10:30	子どもの心と身体の発達
	10:35～11:35	子どもの安全と病気
9/27(金)	9:30～10:30	子どもの遊び
	10:35～11:35	提供会員として活動するために

〈場 所〉高砂市ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1、2

〈対 象〉高砂市内にお住まいで子育て経験のある人、子育て支援に関心のある人

〈定 員〉15名 〈締 切〉9月11日(水)

〈託 児〉定員5名(対象:1歳6か月以上の子ども 要申込み)

※全講座を受講後、提供・両方会員として登録することができます。
今回受講できない講座がある場合は、次回開催する講座を受けていただきます。

養成講座の様子です (R5.9)



令和6年度 第2回入会説明会(依頼会員)を
10/26(土)10:00～11:30に開催する予定です。
詳しくは次号をご覧ください。
※登録を急がれる方はセンターにお問い合わせください。

申込み
問合せ

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 442-0555 FAX 443-0505

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員・児童委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、3月～4月に開催された活動の一部をご紹介します～



◆高砂町 第1福祉部会(3月23日)

「あんてい」による人形劇を鑑賞した後、ビンゴゲームを楽しみ有意義な時間を過ごす。



◆荒井町 小松原団地福祉部会(3月24日)

みんなで楽しめるレクリエーションで親睦を深め、心も身体もリフレッシュ。



◆伊保町 西部福祉部会(4月9日)

色紙にアサガオのちぎり絵を貼り笑顔で記念撮影後、お茶をいただきながら楽しいひと時を過ごす。



◆伊保町 伊保南部福祉部会(3月9日)

体操やビンゴゲームを楽しんだ後、ゆつくりとお茶をいただき交流を深める。



◆阿弥陀町 阿弥陀南福祉部会(3月31日)

紙コップジェンガに挑戦。ドキドキしながら高く積み上げ、みんなで大盛り上がり。



◆阿弥陀町 魚橋北福祉部会(4月7日)

ふれあいお花見会を開催。お弁当をいただき、和やかな雰囲気の中談笑も弾む。

紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。このほかにも、活動されている地区がたくさんあります。ぜひ、お近くのいきいきサロン等へご参加ください。



善意銀行預託状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます～

—金銭の部—

R6.6.1～6.30 ※敬称略

地区名	氏名	金額(円)	備考
高砂	短足おじさん	4,711	お客様の善意
	如音 素未主	1,955	
	匿名	2,000	
荒井	環境音楽アーティストの豊田ちゃん	1,000	誰もが環境配慮製品を 買えるように
	自由空間	3,280	お客様からの寄贈品の売上げ
伊保	匿名	12,000	
	伊保南小学校	8,480	善意の募金
米田	松本 紀夫	30,000	
その他	匿名	2,000	

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。

※現在、衣類・肌着等は在庫過多の為、預託は行っておりません。ご了承ください。

—物品の部(外国コイン・古切手・使用済カード等)—

サントリープロダクツ(株)、三菱製紙労働組合、(株)優和、高砂市役所 生活福祉課

花、匿名

—物品の部—

(株)柴田最正堂
和菓子
「野路菊の里」
20ヶ入10箱

生活協同組合
コープこうべ
CS無洗米兵庫米
2kg入り
16袋 12,032円分

高砂市
子育て支援センターへ払出し、
大変喜んでいただきました。

布えほんなかよし 布えほん「だるまさんが」 1冊

花…ポロシャツ17枚、ズボン1着、下着4枚、靴下1足
遺品整理のプラバズ…尿取りパッド2袋、肌着3枚、菌ブラシ3本
匿名…紙オムツ4袋、ケアシート5枚、おしりふき4袋、歯磨きティッシュ1袋、ウェットティッシュ1個
匿名…食料一式
匿名…ズボン1着、肌着2枚、下着1枚、靴下4足
匿名…紙オムツ6袋、尿取りパッド12袋
匿名…お米(900g)10袋、はるさめスープ2箱、ノート10冊

善意銀行では、古切手・使用済みカード・ベルマークを集めています!

善意銀行までご寄附お願いします。

紙オムツ(パンツタイプ)が不足しています。ご自宅で不要な未開封のものがありましたら下記まで一度お問い合わせください。

問合せ先 高砂市善意銀行 443-3720



耳よりホットライン



～「もの忘れ」気になりませんか?～

あたまの健康チェック

もの忘れが気になる方、ご家族の認知症の相談もお受けします。ご夫婦、ご友人同士でもお気軽にお越しください。

日 時：8月27日(火)

①10時 ②11時 ③13時 ④14時 ⑤15時

9月24日(火)

①10時 ②11時 ③13時 ④14時 ⑤15時

場 所：ユーアイ福祉交流センター1階

人 数：各時間1組

費 用：無 料

対 象：高砂市内在住の方

実施方法：対話形式で、簡単な質問に答えていただきます。
(30分～1時間程度)

申込方法：電話又は来所にて予約が必要です。

認知症相談会

認知症について知りたいこと、不安なことありませんか。相談お受けします。お気軽にお越しください。(予約不要)

日 時：8月5日(月) 9時～12時

場 所：ユーアイ福祉交流センター1階 研修室

申込み・問合せ先

地域包括支援センター ☎443-3723

高砂市支え合う「すずらんの会」 介護者の会

「いるかの会」「子いるかの会」との合同行事

～お気軽にご参加ください～

第4回 阿字観

日 時：8月26日(月) 13:30～15:00

場 所：高砂市役所本庁舎 2階 健康教育室

内 容：呼吸法・瞑想法を学び心を整えましょう。パート4

講 師：高野山真言宗地藏山金剛寺副住職

松井 亮鷹師

※参加には事前のお申し込みが必要です。

申込み・問合せ先

高砂市健康増進課 ☎443-3936

社会福祉協議会 ☎444-3020

認知症の人を ささえる家族の会「いるかの会」

～家族のための認知症介護相談～

日 時：8月5日(月) 14:30～15:30

場 所：ユーアイ福祉交流センター1階 研修室

内 容：家族による介護相談会

※若年性認知症の相談もできます

申込み・問合せ先

社会福祉協議会 ☎444-3020

高砂市共同募金委員会では

令和6年能登半島地震災害義援金の受付を行っています

令和6年能登半島地震災害義援金

寄附者名簿 ※順不同、敬称略

令和6年6月1日～6月30日まで受付分

匿名 100,000円

林 裕子 2,000円

社協募金箱 36円

被災地の一日も早い復興をお祈りしますとともに、ご協力いただきました方に心からお礼申し上げます。

義援金の募集についての詳しい内容については
兵庫県共同募金会のホームページをご覧ください



問合せ先

高砂市共同募金委員会事務局(高砂市社会福祉協議会内)

☎443-3720

